



主催 文部科学省委託研究開発事業「統合データベースプロジェクト」 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 ライフサイエンス統合データベースセンター(DBCLS)

本講習会は、統合データベースプロジェクトによって作成・維持管理されているサービスを使いこなすための効率的な利用法について広く知ってもらうことを目的としています

対象
ライフサイエンス分野のデータベースを効率よく利用することに興味のある方や

ライフサイエンス統合データベースセンターに就職を希望される方、

統合データベースが実際にどのように作成、維持管理されているかに興味のある方

日時 2009年7月10日(金)午後1時~午後6時

会場 自然科学研究機構 基礎生物学研究所(明大寺地区) 第1セミナー室(1階132-134室)

費用 無料。基本的には個人のコンピュータを持ち込んでご利用下さい。数に限りがありますが 貸し出しPCも用意できますので希望する方は参加申し込みの際にご連絡ください。

> 申し込み、問い合わせ http://motdb.dbcls.jp/?AJACS11

内容

- * 13:00-13:15 「はじめに:統合データベースプロジェクトとは?」
- * 13:15-14:15 「生命科学横断検索の利用法」
- * 14:15-14:45 「DNAデータベース総覧と検索の使い方」
- * 14:45-14:55 休憩
- * 14:55-15:35 招待講演
 - -内山郁夫「微生物ゲノム比較のためのデータベースMBGD」
 - -成瀬清「メダカ完全長 cDNAリソースの整備とデータベース構築」
- * 15:35-16:20 「遺伝子発現データベースを使い倒す」
- * 16:20-16:30 休憩
- * 16:30-17:00 「アナトモグラフィー/BodyParts3Dの利用法」
- * 17:00-17:45 [Genome Annotation Line Kazusa Annotation]
- * 17:45-18:00「おわりに」

